

異世界で迷宮主やっています。?更新完全停止?

作者

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

主人公がダンジョンマスターになる話です。

連載にはしてませんが、続けるかは未定です。

アイデアが思い付かなくなったので、更新停止します。

いちおう、のこしてはおきます。

すいません。

目次

一話 説明  
二話 色々

8

1

## 一話 説明

「んあ…(´)は?」

…あれ、たしか俺は…自分の部屋で寝たはず…。  
なんでこんなところなの?

まわりは土で覆われていて、広さは六畳間ぐらい。そして部屋の中に、なぜか浮いて光っている水晶みたいのがある。大きさは頭ぐらいのサイズのが。

…水晶以外何もないし、触ればいいのかな?

「ていつ」 ペタ

ん?! ああ。え? おお。ん? ああ。  
なるほど。

俺はダンジョンマスターになったみたいだ!

…さて、ツツコミもないし、さつそく作業していくか。…えつ、ダメ? 説明いる?…じゃあ説明するか。

ええつと、今さつき触ったのがダンジョンコア、めんどくさいから迷宮核って呼ぶけど。で、触ったら、その、まあ、色々な知識が流れてきてな。まあ主にダンジョンの作り方なんだが。で、なんでも、冒険者とやらが攻めてくるから撃退するというのが仕事だな。

さて、ダンジョンの説明はもういいか。

で、このダンジョンがあるとこは異世界みたいだな。

それで最初は、迷宮主としての俺の姿を作るらしい。簡単に言えば、ゲームのキャラクタークリエイトと同じだな。今のままの姿で迷宮主になることもできるがな。

さて、さつそく作っていくか。

ええつと、最初に名前か…ゲームでよく使ってた名前でもいいや。

次に…種族?、へえそんなのも変えられるんだ。

選んだ種族によって召喚できる物も変わってくるみたいだな。

で、選べる種族は

人間族

森人族

土人族  
小人族  
巨人族  
妖精族  
鬼族  
魔族  
竜族  
龍族  
吸血族  
ランダム

か、…多くね？…というか、迷宮主が直接冒険者と戦うことになった時点で実質負けてるようなもんじゃん。

召喚したい物もないし、ランダムでいいや。

次に姿だが…狐目っていいよな。なんかかっこいいし。で、目の色は…赤にしよう。髪色は黒で、髪型はロン毛にして…よしできた。

これで終わり…じゃないな、次があるわ。

えーと、次はスキルか。

スキルにはランクがあつて、A〜Eまであつて、Aが一番上でEが一番下。

スキルはSP（スキルポイント）で取得したり強化したりできる。

SPが1でEランクのスキルを取得できて、ランクが一段階上がるごとの2倍ずつ増える。

つまり、E || 1 D || 2 C || 4 B || 8 A || 16という感じだ。

で、最初に持つてるSPが10で、取得できるスキルであるのが

剣術E

刀術E

弓術E

斧術E

・  
・

ランダム

…多いわ!!百以上あったぞ!!

…はあ、この中から選ぶのか…めんどくさい、ランダムでいいかな。さて、キャラクタークリエイトはこれで終わりか。

えーと、決定つと。

おお!!、足元に五芒星みたいのが出てきて、光りはじめた。

…あつ、消えた。終わったのか?…ステータス見れば分かるか。

「ステータス」

—————

レベル：1

名前：ノイズ

種族：不死者の王

スキル：鎌術 A

：怠惰 E X

：操作 E X

種族スキル：光聖耐性強化 D

：全耐性強化 C

：闇邪耐性強化 A

：闇邪属性操作 A

：不死者の王 E X

：月光浴 E X

迷宮主スキル：迷宮創造 E X

SP：0

DP：100 / 100

—————

えーと…説明!!

種族：不死者の王 ノーライフキング

不死者たちを束ねる王。

本来、不死者は光聖属性に対して大きなダメージを受けるが、不死者の王は逆に光聖属性に耐性を持っている。

昔に出現したときは、一つの国が滅び、他の四か国の同盟軍が多大な犠牲を払って倒したと言う。

見た目はほとんど人間で、肌が白い。

はあ。まあ種族はわかった。

スキル：怠惰EX

常時発動スキル。

くだらだらしたら、身体能力が上がるスキル。

上がる身体能力に上限値はなく、くだらだらし続けたらいつまでも上がり続ける。

一度上がった身体能力は、一生下がることはない。

おおっと、ここでチートスキルが登場したー!! (実況風)

スキル：操作EX

十年に一度だけ使用できるスキル。

ありとあらゆるモノを操作できる。

残り使用回数：2

謎スキルだが、なぜか使い方はわかるんだよな。

種族スキル：不死者の王EX

ありとあらゆる不死者たちの能力を使用できる。

同時に、違う不死者の能力を発動可能。

おお、さすが王。(ダジャレ)

種族スキル：月光浴EX

月の光を浴びると身体能力が倍になる。

んー、これはいいスキルだな。ダンジョンの中に偽物の月をだしたりできるし、発動することはできるだろう。

さて、これでよくわからないステータスはないな。

ついでに迷宮創造EXも見とくか。

迷宮主スキル：迷宮創造EX

迷宮主に与えられるスキル。

できることは、

「迷宮を創る」

「モンスターや物を召喚する」

の二つ。使用するにはDP（ダンジョンポイント）が必要。

DPを増やすには侵入者を倒し、迷宮に吸収すると増える。現在はダンジョン開放前なので1日たつと100増える。

こんな感じか。

ちなみにダンジョン開放前と言うのは。

今ダンジョンが産まれたので、そこから30日たつまではダンジョンの出入口が地上にでないらしい。

だから、30日たつまでにダンジョンをだいたい完成させないとダメらしい。

と言っても、ダンジョンがどこにできてるかは、開放されるまでわからないからな。人がいるかどうかだな。

さて、説明も見終わったし、作る前にスキルを使ってみよう。ぶつけ本番でやるのもあれだし。

えーと、鎌術は鎌がないし、怠惰はだらだらするだけだし、操作をとりあえず使ってみようか。

操作は説明にあつたとおり、なんでも操作できる。

つまり、こういうことだ。

「操作EXを使用して、DPを無限にする。」

さて、できたかな。

—————

スキル：操作EX

残り使用回数：1

DP：∞

—————

よし、できた。

これで、DPをどれだけ使っても減らない。つまり、いつまでもダンジョンを作れる。

それともう一個。

「操作EXを使用して、迷宮創造EXで俺が知っている、モンスターや物を召喚できるようになる。」

—————



スキル：操作EX

残り使用回数：0

迷宮主スキル：迷宮創造EX

迷宮主が知っているモンスターや物を召喚できる。

—————

できたな。

じゃ、次は…耐性三つはとぼして、闇邪属性操作だな。これは説明を見てないが、スキル名でなんとなくわかるな。簡単に言えば、魔法みたいなものだな。魔力を使つて闇邪属性を作り、それを剣や槍とかの形にして攻撃する、つて言うスキルだな。

というわけで、

「闇の剣。」ブワツ

おおー、できた。あ、そうだ。これで鎌作ればいいのか。

「闇の鎌。」ブワツ

よし…いやまで、相手がいないから、鎌術の効果わかんないじゃん…技があるからそれだけ使うか。

えーと、鎌をふりながら

ブンツ「鎌飛ばし。」フツ　クルクルクル　ザスツ

うん、鎌から魔力でできた鎌が飛んでいったな。…鎌術はこれぐらいでいいとして。

月光浴は月がないから無理だな。

さて、次はいよいよ迷宮創造だな。

まずは、この部屋を変えるか。

床は畳で壁や天井は木、照明の代わりに迷宮核を天井に、半分埋まるぐらいで固定して、あとは部屋の真ん中に机をだして…よし、終わりつと。

次はモンスター召喚だな。

俺がいる部屋の横に大部屋を作つてと。で、移動して。

じゃあまずは…何を召喚しようかな…モンスターハンターの最弱モンスターでいいか。

「召喚、ジャギイ。」パアツ

「ギャ。」

おお、ジャギイが目の前にいる。可愛いな。

なでなで「グルルル♪」

そういえばモンスターはご飯食べるんだったよな。

生肉だして…ジャギイが生肉を食べたそうな目で見て…うん。

「待て。」

「グル。」

「…いいぞ。」

「ギャ♪」バクバク

可愛いな。

俺はご飯食わなくてもいいみたいだし、楽でいいね。

…だいたい一日ぐらいたったし、寝るか。

ジャギイは…

「Zzzz。」

もう寝てるし。

えーと、返送。

「Zzzz。」パアツ スツ

帰ったな…。

そういえば、怠惰って寝てるときは、発動するのかな？

まあいいや。寝よ。

## 二話 色々

「…ふあー、ん？ああ、迷宮主になったんだったな。」

俺は、「知らない天井だ」、なんてやらないからな。

じゃ、ダンジョンを作ろうか。

んー、どういう感じのダンジョンにするか…。

そうだ、DPは無限なんだし、入口からの道を二つに分けて、種類の違うダンジョンを作ればいいか。

片方の道は、一階層ずつにボスしかおらず、他のモンスターや罫も配置しない感じ。

もちろん、階層が深くなるたびにボスは強くなっていく。

逆に、もう片方の道は、どれだけ階層を降りてもボスはおらず、基本的に多対一が通常の道だな。これも、片方の道と同じで、階層が深くなるたびにモンスターは強くなってゆく。

うん、片方の道だとわかりづらいな、ボスの方を左、ボスがない方を右の道でいいや。

じゃあ、作っていくか。

先に左の方だな。一階層目は草原でいいか。

一階層だし、弱いボスモンスターにしないと。

…ドスジャギイだな。

じゃ、召喚して、配置。で、一体倒されると一時間後にまた一体出現する設定にして…できた。

けど、ドスジャギイだけだとつまらないよな…そうだ、無属性のドス系のモンスターをランダムで出てくる設定でいいかな。

無属性のドス系って言うと、ジャギイ、ランポス、ファンゴ、ジャグラスがいるな。

…よし、設定できた。

一体倒すと、一時間後にランダムで、上のモンスターが出てくるって感じだ。

さて、次は右の方だな。

環境は左と同じで、草原でいいな。偽の空もあるし、偽の太陽もあ

るぞ。

こういう形のダンジョンはフィールドダンジョンなんて言われるみたいだ。

そうだな…左のボスの小型モンスターが出てくる感じでいいか。

ただ、左とは違って、ランポス、ジャギイ、ジャギイノス、ファンゴ、ジャグラスが最初からいる。

そしてファンゴ以外のモンスターは同じ種類で五匹一組になって行動する。ジャギイは、ジャギイが三匹、ジャギイノスが二匹だな。

で、一組が倒されたら、すぐに同じ一組が出現する設定だな。ちなみに言うと、倒した冒険者の近くには出現しない設定だ。

よし、大体一階層は作り終わったな…暇だな。

そういえば迷宮主ってダンジョンから出られないのかな…。

いや、違うな。DPを使って迷宮核のコピーを作って、それを身に着けていればダンジョンから出られるみたいだ。迷宮核のコピーって言うのはめんどくさいな…複製迷宮核でいいや。

複製迷宮核は、コピーとはいえ迷宮核だから、ダンジョンを作ったり、モンスターや物を召喚できるみたいだ。

あと、迷宮核の本体がある場所に転移できる。逆に、迷宮核の本体から複製迷宮核が設置されてる場所にも転移できる。ただ、複製迷宮核をダンジョンの外に設置する場合、複製迷宮核を二個持つていつて片方を装備、片方を設置っていう感じじゃないとダンジョンの外に設置できないけどな。

じゃ、説明も終わったし

「複製迷宮核、創造。」

ん？複製迷宮核の名前をきめてください？

めんどくさい、よくあるしアルファとベータでいいや。

で、アルファの方を装備…体に吸い込まれていったんだが…まあいいか。

どうやって外に出るかだが、スキルの不死者のWEXで霊体化したらいい。

ちなみに霊体化って言うのはレイスの能力で、壁とか床とかをすり

抜かれるし、物理的な攻撃は一切きかなくなる能力だ。ただ、魔力のこもった攻撃や魔法なんかは、普通のモンスターよりもききやすいって言う欠点があるが。

というわけで、

「霊体化。」

ああ、あと着ている服なんかも一緒に霊体化するから、実体化したら素っ裸って言うことはない。

上に行き続ければ、いつか外に出れるだろう。

「…やっと出れた。」

レイスの移動速度があまり速くなかったな。

というか、森なんだが…絶対人いないだろ。

「吸血鬼化。」

そして、コウモリの翼を生やして、飛ぶ。

えーと、一番近くの国は…すっごい遠くに薄すらと見えるけど…。

ずいぶんと辺境にできたんだな、俺のダンジョン。

まあいいけど。

じゃあとりあえず、あそこまで行くか。

「よいしょっと。」 スタツ

ふいー、着いたー。

にしても…一番近くの国に来たらわかる、遠いやつやん。

俺のダンジョン絶対人来ねえわ。

飛行機ぐらいに速さで一直線に来たのに、一時間もかかったぞ。

まあいいや、ちやつちやと国に入るか。

門番はいるけど、入国税の銀貨一枚を払えば誰でも入れるみたいだ。

ちなみに、銀貨はダンジョンの物を召喚する能力で出した。

ああそれと、今の俺の装備は、黒衣着流しに腰に付けるポーチだけだ。

どっちもダンジョンの能力ででした。

着流しの方は普通だけど、ポーチの方はどんなものでもいくらでも入る能力を持ったポーチだ。

をじゃまあ、探索するとしますか。

探索終了つと。

どうやらこの国はいい国みたいだ。

住民は笑顔が多いし、スラム街もないしな。

ああそれと、探索中に不動産みたいところで家を買った。

なぜかって言うと、こことダンジョンの間を毎回行き来するのはめんどろだし、複数迷宮核を設置しようかなと。

というわけで、さっそく家に行くか。

到着。ちようど表通りと裏通りの間だな。

家の見た目は、結構きれいだな。

まあ、不動産の人が言うには、数年は使われてなかったらしいが。じゃ、入るか。

：あー、中も結構きれいだが、所々壊れてるな。

よし、とりあえず複数迷宮核ベータを設置して。

で、壊れてる場所を直してつと。

よし、じゃあダンジョンと同じように、床を畳にして、壁はもともと木製だったからきれいにしして、部屋の真ん中に机を置いて…できた。

ふむ、とりあえずやることは終わったがどうするか…。

そうだ、ギルドに登録しに行こう。

商人ギルドと冒険者ギルドの両方に。

服はどうするか：個人的に好きな、上位アスリスタ装備にしよう。

ちなみにアスリスタ装備とは、オストガロアの本体の素材から作れる装備だな。

武器は同じ、オストガロアの本体の素材で作られた、双剣だな。

無強化武器名が、極星双剣ブリジニッドという名前だ。

背中に装備するのめださいし、片方ずつ腰に装備しよう。

よし、装備終了。じゃあ先に、冒険者ギルドに行くか。